



5歳児

ぱんだぐみだよい

まのっこ展がはじまります！

令和7年 11月27日

真野幼稚園 ぱんだ組

明日から、まのっこ展が始まります。いつも、楽しくて面白いアイディアをたくさん出してくれるぱんだ組の子ども達に、作品展ではどんなことをしたいのか尋ねると「こんなことしたら楽しくなりそう！」「先生こんな材料ない??」など自分たちがやりたいことに向けて、どんどんつくることを楽しむ姿が見られるようになりました。

子どもたちの豊かなイメージや表現を大切にしながら、楽しんできた遊びの場や作品を遊戯室に飾っています。1つずつの作品に子どもたちの思いがたくさん詰まっているので、ぜひお子さんに製作の過程を聞きながらご覧ください。

平面作品 猫くことってたのしい！

もしも〇〇だったら・・とお話の世界を膨らませることや、自分たちが経験したこと、心が動かされた出来事などを絵にしてきました。子どもたちが、自分の好きな色で表現できるよう、10色以上の絵の具や、絵に合った筆の太さを選べるよういろいろな大きさを用意してきました。子どもたちの絵一つ一つ、その子のお話の世界が膨らんでいるので、お楽しみください！



こんな画材を使いました！！

絵の具 コンテ パス サインペン タンポ 金網 ブラシ ローラー など

いろいろな 技法や道具を知ってほしいと思い、たくさんの画材を使って描いています！



立体作品 遊びからつなげよう！

立体作品では、むしセンター・人形ごっこ・ねこみみクレープ屋さんの遊びから、「こんなものを作りたい！」と子どもたちが考えたこと、やりたいことを大切に取り組んできました。作品展だから〇〇を作る！ではなく、1つ1つ楽しんでいる遊びから作品につながっています。つくっているうちに「明日はもっとこうしよう！」という思いが出てくるようになりました。1日で完成ではなく、毎日の積み重ねで作品が完成しています。子どもたちのこだわりポイントもあるので、ぜひお子さんと一緒にまわって聞いてみてくださいね！

